

式辞

校庭の満開だった桜も過ぎ、山々の新緑が日にあざやかに映る季節を迎えた本日、令和二年度 福井県立藤島高等学校 第七十二回入学式を、挙行できますことは、私たち教職員にとりましても、この上ない喜びであります。

ただ今、入学を許可しました三五〇名の新入生の皆さん、入学おめでとう。皆さんは、自らの意志で多くの学校の中から本校を選びました。入学式に当たり、自分の意志で本校を選んだことを今一度思い起こし、さらに、保護者の皆様やご家族、お世話になった先生方などへの感謝の気持ちを新たにして、高校生活の第一歩を歩み出していただきたいと思います。

本校は、安政二年 一八五五年 に福井藩 十六代藩主 松平春嶽公によって設立された 藩校「明道館」の流れを汲んでいます。「啓発録」で有名な橋本左内先生は、本校の校歌に謳われているように、その若い情熱を傾け、藩校「明道館」で 来るべき新しい世に活躍する 多くの人材育成に当たられました。本校を巣立った五万人を超える先輩方には、岡田啓介第三一代内閣総理大臣や、ノーベル物理学賞の受賞に輝く南部陽一郎先生をはじめ、実に多才な方々がおり、日々、国内外で活躍されておられます。

さて、今、皆さんの胸には、将来への期待と不安が入り交じっていることと思います。世界のあるところで起こったことが、急速に世界中に影響を及ぼし、そして、それがあなた自身の命に関わる問題にもなる時代。また、AIの進化、技術革新によって、想像もできない社会の変化が予想されている時代。イギリスの自然科学者チャールズ・ダーウィンは、「最も強い者が生き残るのではなく、最も賢い者が生き延びるでもない、唯一生き残るのは、変化できる者である」と述べています。このような社会の変化に柔軟に対応する力を養うために、励ましの意味を込めて、三つのことについて話をしたいと思います。

まず一つ目は、「夢を持ち続ける」ということです。ドイツの詩人ヘルマン・ヘッセは「君がどんなに遠い夢を見ても、君自身が可能性を信じる限り、それは手の届くところにある」と書いています。人は夢を持ち続けることにより、困難な状況にも耐えることができ、前向きになります。そして、夢を実現するために悩み、苦しみながらも 努力することで、人間は成長し、達成感や充実感、満足感を味わうことができます。「努力する人は夢を語り、怠ける人は不満を語る」と言います。夢に向かって努力しチャレンジすれば、必ず道は開けてくるものと信じます。

二つ目は、「自ら問いを立てて、探究していく」ということです。これまで皆さんは「知識はたくさん蓄えていけばよい」と考えていたかもしれません。しかし、知識の量イコール学力という時代は終わりつつあります。なぜなら、人間の記憶力はコンピューターに勝てないからです。AIすなわち人工知能に人間が勝てるのは「考える」という領域です。「考える」こととは「問いを立てる」ことです。問いを立て、答えを見つけるためには知識は必要ですが、知識が単独で答えをプレゼントしてはくれません。知識や技術を様々な組み合わせる作業があつて初めて、未知の領域に踏み込むことができる

のです。レゴブロックが作り手の個性によって無限の形が創り上げられるように、断片的な知識は組み合わせ方によって無限の新しい価値を生み出します。そのためには、知識を与えられることで満足するのではなく、手に入れた知識に命を吹き込むことです。それには、自分で問いを立て、その問いに対する答えを自ら探し求めていくことが必要なのです。

「何かを成そうとすれば、まず、決意しなければならない。強く決意した瞬間、結果がすでにそこにある。ただそれは形としてはまだ見えないだけだ。」これは、『螢川』という作品で芥川賞を受賞した、宮本輝の言葉です。三つ目は、この見えない結果を見える形にするための方法です。それは、他人からの指示ではなく、皆さん一人ひとりが自主的かつ具体的な行動を起こすことです。皆さんにはそれぞれに光り輝く素晴らしい素質があります。これまでの幼き心、すなわち「稚心」を去り、お互いに切磋琢磨しながら、主体的学習者として大きく成長してください。

最後になりましたが、残念ながら本日の入学式にご出席いただけなかった保護者の皆様に、心からお祝いを申し上げますとともに、私ども教職員一同、本校の教育方針である、社会の変化に柔軟に対応できる「二十一世紀を担うリーダーの育成」に向けて、精一杯努力してまいりますので、本校の教育活動に対しまして、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

県内の四九の中学校から この学び舎に集う三五〇名の皆さんが、大いにその個性と能力を伸ばし、藤島高校の歴史に新たな歴史を記しながら、充実した三年間を送れることを心から期待して、式辞といたします。

令和二年五月七日

福井県立藤島高等学校長 松田透